

本会議における一般質問の議員1人の持ち時間は、答弁も含めて75分以内と決められています。

## 未来を拓く新年度の戦略は

戸口 勝が問う

がんばれ！未来をつくる熱量のくらべっこ。

井口亮一が問う

高橋さゆりが問う

Mini Column  
オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考え方  
「議会のイメージ・期待することは」



国の交付金活用が期待され、整備予定の子育て支援センター。



利用する児童が増えている、みどりが丘「杉の子学童クラブ」。

**A** 国の交付金活用が期待され、整備予定の子育て支援センター。

**A** にぎわい創出課長 事業者を訪問しています。また、県との連携で誘致につながる土地の洗い出しをしています。

**Q** 小川町で子育てがしたい・移住したいと考える方へ、職員の想いが伝わる役場のしつらえ、ホームページでの受け入れ体制は整っているのか。

**A** 副町長 しっかりと届けられるよう、たまごにホームページや職員の対応を行なっています。

**Q** 本年も20を超える総合戦略事業が展開されているが、計画担当課、事業担当課、その他の課での戦略事業への熱量に違いはないか。

**A** 政策推進課長 熱量はどの課も負けていません。すべての課が戦略の一翼を担う気概で取り組みます。

**A** 政策推進課長 地方創生拠点整備交付金を活用し、子育て支援センターと旧下里分校の一部を、子育て支援と地域資源PRの拠点として計画しています。また、商工会と連携して創業希望者への相談窓口開設や、空き店舗改修補助等の支援を強化する「創業者支援」を計画しており、国への申請や計画策定の準備を進めています。

**Q** 「町における安定した雇用を創出する」企業誘致策の具体案は。

## 放課後子供教室の開設は

戸口 勝が問う

放課後学童クラブに入れるから親は安心して働ける。

## 学校教育の充実を

井口亮一が問う

人材育成こそが、未来の小川町を明るくします。

**A** 放課後子供教室の開設に向けた取り組み等は。

**A** 放課後子供教室の開設に向けた取り組み等は。

**A** 放課後子供教室の開設に向けた取り組み等は。

**A** 放課後子供教室の開設に向けた取り組み等は。

**A** 放課後子供教室の開設に向けた取り組み等は。



がん教育の先進地、熊谷市大原中学校の生命の授業風景。

・町有地の利活用は

**A** 学校教育課長 担任や学校が個々の待遇改善については、今年度、国・県の補助金を活用し、すべての学童クラブで一時金の増額が予定されています。

**Q** 家庭環境の変化で、児童・生徒が孤獨になっている場合がある。学校がどこまで関わるのか。また、地域や行政との連携はどう取り組んでいるのか。

**A** 学校教育課長 埼玉県教育委員会が実施している「がんの教育総合支援事業」などの研究成果を生かしながら、町内小中学校のがん教育の充実を図っています。

**Q** 家庭環境の変化で、児童・生徒が孤獨になっている場合がある。学校がどこまで関わるのか。また、地域や行政との連携はどう取り組んでいるのか。

**A** 学校教育課長 担任や学校が個々の家庭内の状況に踏み込むことはおのずと限界があります。

**Q** 適宜、「さわやか相談員」「スクールカウンセラー」「スクールソーシャルワーカー」と、民生委員・児童委員・行政区長・子供会・PTA等との情報交換を行なっています。また、主任児童委員・子育て支援課・児童相談所等で相談を行なっています。

**A** 学校教育課長 認知症サポーター養成講座の小中学校への展開は。

**Q** していきたいと考えています。継続的に実施できるよう体制を整えていきたいと考えます。

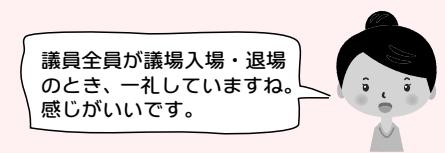
**A** 学校教育課長 まず中学生を対象にしていることを確認を行なっています。

**A** 学校教育課長 町民に開かれた議会とは? 本気で考えてください。

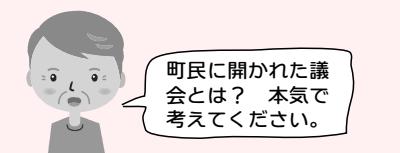
**A** 学校教育課長 住みやすい町にしていってください。



このごろ議会での発言が活発になっています。喜ばしいことです。



議員全員が議場入場・退場のとき、一礼していますね。感じがいいです。



町民に開かれた議会とは? 本気で考えてください。



住みやすい町にしていってください。  
一緒に見よう、考え方  
「議会のイメージ・期待することは」

